



上水中だより

小平市立上水中学校

令和7年7月1日

第4号

進路選択に向けて～本当に好きなことは何だろう

校長 栗林 昭彦

期末考査も終わり、3年生はいよいよ進路選択に本格的に向き合う時期になります。学年のフロアに少しずつ緊張感が漂うようになり3学期には頂点に達する。私たちは生徒諸君が心安らかに力を伸ばしていけるよう、支援するばかりです。



日本進路指導協会の調査では、中学生が自分の進学先を選ぶ理由は「自分の学力に合っている」が第一位で約60%とのこと。9年間の義務教育の総決算のような形で高校進学が決まるのであれば、緊張するのも無理のないことなのかもしれません。しかし、「学力」を第一に自分の進路を考える風潮は少しずつ変わりつつある。そのことは知っておく必要があります。

上記の調査では進学先を選ぶ理由として「大学進学に有利」であることを規準にするという回答も30%以上ありました。なるべく学力の高い高校から大学に進む。そのあとよい就職先にとというのが、かつて考えられていた成功のパターンでした。しかし現在ではいわゆる「良い大学」を卒業しているということは希望を叶えるための要素の一つに過ぎません。2006年に経済産業省が提唱した「社会人基礎力」には「主体性」、「実行力」、「柔軟性」、「傾聴力」等が挙げられています。こういった力が卒業した大学名と同様に評価されるということです。

私たちが生徒に求めるのは、将来社会の成員としてしっかり行動できる人材となること、同時にその生き方が個人の幸せと並立することです。そのためには学力という単一の規準だけで自分を捉えず、自分の好きなことや長所を自覚して、どういう生き方ができれば自分は幸せなのかということを考えることが必要です。本来それは人に求められることではなく、自分の中で長く温めていくものなのだろうと思いますが、「受験」が迫ると自制を働かせ、学力という枠の中に無理やり自分の身を置くようになってしまう。これはとても不幸なことだし、先に述べたように長い目で見れば「学力」以外の力を伸ばす機会の放棄にもつながりかねないことでもあるわけです。

進路選択に直面する3年生にこそ「こんな生き方ができたら幸せだなあ」と夢を広げてほしいと思います。その実現に向けて努力するというのであれば、辛い思いも多少は和らいで、モチベーションもあがるのじゃないかと思っています。

上水中の6月

今月は普段の上水中学校の様子についてお伝えいたします。

6日（金）教育実習終	11日（水）小・中連携の日	14日（土）こだいら特活の日
		
2人の実習生が3週間の教育実習を無事終えました。お疲れさまでした。	小学校と中学校の先生方が一緒に研修を行い、よりよい指導について学びを深めました。	小平市全校で実施されました。地域のためにできることについて生徒たちで話し合い、合意形成の力を高めました。

23日（月）～25日（水）期末考査	27日（金）ガーデニング講座	30日（月）第1回進路説明会
		
今年度最初の定期テストを実施しました。どのクラスも落ち着いて取り組んでいました。	コーディネーターの高橋さんとPTAの方が学校の花壇を毎年きれいにしてくださっています。	3年生の進路に向けての説明会がありました。参加した生徒・保護者、皆さんが真剣に聞いていました。

< 7月行事予定 >

			16	水	大掃除	CW
1	火	開校記念日 あいさつ運動 卒業アルバム部活動写真撮影 C	17	木	読み聞かせ 3年卒業生の話を聞く会⑥ 草抜きボランティア	
2	水	専門委員会 卒業アルバム部活動写真撮影 C	18	金	終業式 安全指導日 部活動再登校15:00～	C
3	木	短縮時程 中央委員会 W	19	土		
4	金	保護者会（1年） 放課後学習教室（1年のみ） C	20	日		
5	土		21	月	海の日	
6	日		22	火	面談（始） 特別支援教室「上水」保護者会	
7	月	生徒会朝礼 ※ 部活動や放課後の居残りなど全てなし	23	水		W
8	火	避難訓練 卒業アルバム部活動写真撮影 C	24	木		W
9	水	選挙活動 給食試食会 CW★	25	金		
10	木	短縮時程 選挙活動 生徒会役員選挙リハーサル	26	土		
11	金	生徒会役員選挙 特別支援教室（終） CW	27	日		
12	土		28	月		
13	日		29	火		W
14	月	漢検・英検申込 生徒会役員選挙結果公表	30	水		
15	火	午前授業 ※ 部活動や放課後の居残りなど全てなし CW	31	木	面談（終）	W

★：ほうかご教室、：C：スクールカウンセラー勤務日、W：スクールソーシャルワーカー勤務日